

さくぎ町民だより



発行 (一社) 作木町自治連合会

三次市作木町下作木905-2 文化センターさくぎ

TEL 0824-55-2115 FAX 0824-55-7010

メールアドレス bs.sakugi@pl.pionet.ne.jp



ホームページQR

5月号



定住用リーフレット



○健康、福祉、保健活動
いきかた講座は区長副区長対象と町民対象で3回開催しました。



2022第28回ふるさとまつり

令和4年度もコロナの感染拡大防止の対策をとりながらの活動が進められ、自治連においても第3次まちづくりビジョンの実施にむけて事業を進めました。その主な活動について報告をします。

○定住

作木の集落支援員と作木支所と連携して空き家バンク制度を活用した活動を進めました。また、定住希望むけにリーフレットを作成し、活用していきます。

○交流行事

さくぎふるさとまつりは実行委員会の主催により3年ぶりに開催しました。まつりは感染対策を取り、規模を縮小した内容となりましたが、多くの町民の皆さんが交流され、楽しいまつりとなりました。

令和4年度をふりかえって

○環境整備

4年度は自治区の環境整備を実施しました。整備内容は各自治区で考え、区内の皆さんを利用される集会所や道路の案内板等の整備が行われました。



○防災活動
作木町自主防災会と連携して、全町訓練と支部訓練を実施しました。全町訓練は10月2日に情報伝達訓練として災害時の安否確認と地域避難場所の運営方法について訓練しました。

○作木の情報発信
さくぎ町民だよりやホームページやフェイスブックなどのSNSを活用して情報を発信しました。

○要望活動

三次市と広島県に地域課題の改善にむけた要望書を提出しました。主要内容は次のとおりです。

- ・河川と道路の整備
- ・持続可能な生活交通の体制づくり
- ・子育て支援
- ・防災対策
- ・上地区と下地区にAED設置
- ・携帯電話受信エリアの拡大
- ・イベントやコミュニティ活動に必要な備品を購入しました。

○指定管理施設の管理

4年度は、利用が激減した施設がありました。今後は、町民の皆さんにどんどん利用していただき、施設を活用されることを願います。

・ 携帯電話受信エリアの拡大
など

4月17日（月）作木ふれあい公園を会場に「グラウンドゴルフ交歓大会」が催されました。当団は、市内外から約220人の参加があり、プレーを楽しんでいました。



スニード元でござる

4月20日（木）常清滝の滝開き神事が行われました。神事は作木町観光推進協会が、毎年4月に常清滝の安全と多くの観光客の訪れを願って祈願をされていました。



滝開き神事

今年も、作木町の観光地として常清滝に町内外から多くの来場がありますよう期待します。

今年も、作木町の観光地として常清滝に町内外から多くの来場がありますよう期待します。

昨年11月20日、峰上自治区は、山口県へ日帰り親睦旅行に行つて来ました。当団は21名の参加があり、毎回親睦旅行をたのしみにしています。

午前には、光市の旧伊藤博物館の記念公園を見学し、海を一望できるレストランで食事をしました。午後から周防大島へ移動しきん狩りを楽しみました。

当日は天気にも恵まれ地区の皆さんとの交流も深まり、楽しい一日を過ごすことができました。

（桟敷 乙夫）



親睦旅行

峰上区

これから活動にむけて

大津区

（島田潤）

大津区では、5月末に区の総会を開催して令和4年度の報告と令和5年度の行事などが決定され、活動が始まります！今まで、コロナ禍でなかなか思うように活動ができず、区の皆さんとの交流が難しい時期が続きました。

町内の各区においても、その悩みともどかしさは同じだったと思います。これからは、コロナが5類感染症へ移行していくますが、対策をとりながら、区の皆さんとの交流行事ができるよう、みんなで話し合い、いろいろ検討をしながら進めていきたいと思います。

令和5年 春の全国交通安全運動

○実施期間

5月11日（木）～5月20日（土）

※交通事故死ゼロを目指す日 5月20日（土）

令和5年 広島県
交通安全年間スローガン

『運転は ゆとりとマナーの ニ刀流』



上地区ポテンシャル

広島県は、平成30年7月の豪雨に伴う土砂災害において土砂災害警戒区域内で多数の人的被害が確認されたことを踏まえ、住民が警戒区域の情報と地域の土砂災害の危険性をあらためて認識できるよう標識を設置しました。

町内では上地区ポテンシャルと下地区めんがめ、文化センターさくぎの各施設に設置されています。日頃から標識を見て地域の警戒区域の確認をしていただき災害に備えてください。



下地区めんがめ



文化センターさくぎ



令和2年の国道375号冠水の様子

日ごろから、雨の降り方や気象情報また、川や山の状況に気を配ることが災害の備えにつながります。

梅雨が近づき、大雨による洪水や土砂災害の発生が心配な時期がやってきます。また、地震もいつ発生するかわかりません。災害への備えとして、日ごろから避難をする場所や連絡方法などをご家族で話し合って決めておきましょう。また、数日間家を留守にする時は地域の人にお知らせください。有事の時の安否確認が必要です。

自治連では、今年度も廃食油の回収を行っています。文化センターさくぎの各施設の玄関前に回収容器がありますので、ご家庭で不用の廃食油を入れてください。

なお、回収容器に天ぶらやフライなどの揚げカスが入らないように取り除いてください。

家庭ゴミは正しい分別を行い、決められた日に出すことになっています。

分別方法についてわからぬことがあります。市環境クリーンセンター（66-3449）または自治連（55-2115）にお問い合わせください。

自治連ではご希望の皆さんへゴミの分別と不法投棄防止の学習会を開催します。

ゴミの分別方法は 大丈夫ですか



次回の町民だよりは
7月に発行します

災害に備えて

廃食油の回収を していきます

5月31日（水）は三次市

自治連からのお知らせ

土砂災害警戒区域等の標識を設置しました

チャレンジデー開催

チャレンジデーです。

チャレンジデーとは、健康づくりのきっかけとスポーツの習慣化を目的に開催されるスポーツイベントです。以前のような対戦型ではなく一人ひとりが15分以上の運動をおこなつて、当日の21時30分までに報告すこととなっています。くわしい内容は、市広報に掲載されますのでごらんください。

町民のみなさん、このチャレンジデーをきっかけに15分以上の運動習慣を始めましょう。

今年の5月連休は、前半に晴れが続き、町内の施設も県外など遠方から多くの家族づれでにぎわっていました。



5月連休 カヌー公園のにぎわい

今年もブッポウソウが飛来してきました。5月1日に初飛来が確認され、元気な鳴き声が聞こえています。みんなでブッポウソウの子育てを暖かく見守りましょう。



6月3日（土）に保育所・小学校・中学校の合同運動会が作木中学校グランドで開催されます。町民のみなさま、園児、児童、生徒のがんばりを応援してください。

ブッポウソウの季節

合同運動会が開催

作木消防から

「季節の変わり目に注意しましょう」

5月は晴天が続くことが予想されますが、空気が乾燥し火災が発生しやすい気象状況が続きます。先月作木町において草焼きなどが原因の火災も発生しています。農作業等で火を取り扱うことが多くなると思いますが、屋外で火を取り扱う際は、乾燥時や強風時を避け、消火用具を準備し、火が完全に消えたことを確認するまでその場を離れないでください。また、この季節は天候や昼夜の気温が大きく変わるため、体調管理にも注意してください。

火災・救急の件数

4月 火災1件・救急7件

◎火災と救急のときは119番

三次消防署作木出張所

TEL 55-3109

お出かけ前とおやすみ前には火の元の確認をしましょう。



三次の住まいの相談室 しんわホーム

リフォーム・新築・増築

土地・建物の賃貸売買

給排水工事・電気設備工事

宅地造成・維持修繕

フリーダイヤル 0120-344-130

定休日 日曜日 営業時間 9:00 ~ 18:00

